

# CTR NEWSLETTER

No.1  
September, 2018



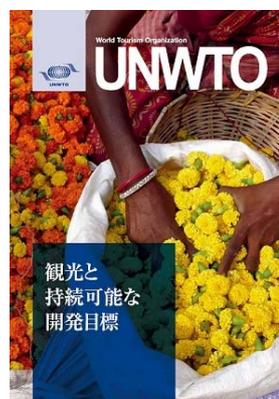
## Tourism and SDGs

CTRでは、世界的なSDGsへの注目の高まりを背景に、「観光とSDGs」をテーマとしたセミナーシリーズの企画や、研究プロジェクト等の取り組みを進め、社会に伝え広めること、アイデアを提案することを目指しています。CTRウェブサイトにも特集ページを開設しました (<https://www.wakayama-u.ac.jp/ctr/research/tourismandsdgs.html>)。

SDGsに関連した取り組みで掲載をご希望の研究員の方は、CTRまでご連絡ください。

### 日本語版冊子翻訳協力

CTRと学生有志が翻訳に協力した、UNWTOリーフレット「観光と持続可能な開発目標」日本語版が発行されました。UNWTO駐日事務所ウェブサイト (<http://unwto-ap.org/2018/05/17/観光と持続可能な観光開発/>) から閲覧、ダウンロード可能です。



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



# Visitors and Events—Spring and Summer in 2018

4月2日～13日 **Dr. Catheryn Khoo-Lattimore (Senior Lecturer, Griffith University) 来学**

短期研究員招へい制度（セミナー、研究会、研究員・学生との交流会実施）

## Research Dialogue 1

### 「Constraints and opportunities: A dialogue on publishing in international research」

国際ジャーナルや書籍出版に関する現況や課題、新しい表現方法について紹介があり、参加者からも英文原稿出版の動機や意義についての意見交換が行われました。研究文化に変革を起こすためにも、まずは論文数・質の追求が必至で、観光学研究者としてどのように取り組んでいくのか改めて考えを深める機会となりました。（参加者7名）



## Research Dialogue 2

### 「The madness of publications: Can we ever do it right?」



論文数と研究の質への要求が高まり続ける中、継続的かつ十分に出版業績を生む方法について、自身の経験を基に紹介されました。参加者からも現況についての情報提供や質問が飛び交い、活発な議論が行われました。（参加者8名）

## セミナー「Women and Travel: Past and Present」

主に女性旅行者を取り巻く環境や実態について過去と現在の対比、当該分野の研究現況が紹介された他、実体験も交え、課題や問題が提起されました。（参加者23名）



5月7日～18日 **Prof. Gordon J. Walker (Professor, University of Alberta / 和歌山大学特別主幹教授) 来学**

集中講義、セミナー、共同研究実施

5月7日～12日（**観光学部集中講義**）Critical Issues in Tourism A

（**観光学研究科集中講義**）Leisure and Sport Tourism

5月18日 **FDセミナー 「Supervising International Graduate Students: A Canadian Perspective」**

指導監督の適正さを反映する学生の満足度を判断する心理学的アプローチや文化的の差異に関連する留意点等が紹介され、様々なバックグラウンドの参加者からの意見も交換されました。（参加者10名）



5月10日～19日 **Prof. Thomas Hinch (Professor, University of Alberta / 和歌山大学特別主幹教授) 来学**

集中講義、セミナー、共同研究実施

5月11日 **CTR Seminar series 2018 – Tourism and SDGs- Vol.1 「Sport Tourism Development: Considering Sustainability」**

最新の著作「Sport Tourism Development 3rd Edition」をもとに、気候変動やテクノロジー、社会情勢等がスポーツツーリズムに与える影響について紹介があり、今後への視座に関する質疑応答も活発に行われました。（参加者18名）



5月14日～19日（**観光学部集中講義**）Critical Issues in Tourism A

（**観光学研究科集中講義**）Leisure and Sport Tourism

5月21日～25日 Prof. Anna Leask (Professor, Edinburgh Napier University / 和歌山大学特別主幹教授) 来学 集中講義、セミナー実施

5月21日～25日 (観光学部集中講義) Tourism Policy and Law A  
(観光学研究科集中講義) Tourism and Heritage Management

5月23日 CTR Seminar Series 2018 - Tourism and SDGs - Vol. 2 「Sustainable Development Goals - Academic collaboration with the tourism industry and local communities」



デスティネーションにおけるステークホルダーの枠組みを越えた事業として、「Destination Leaders Programme」と、シニア旅行者を対象にしたマーケティングの事例が紹介され、産学官連携による便益を最大化する鍵が示されました。(参加者38名)

5月31日～6月9日 Prof. Brent W. Ritchie (Professor, The University of Queensland / 和歌山大学特別主幹教授) 来学 集中講義、セミナー、リサーチコンサルテーション、共同研究実施、観光学部新入生宿泊研修参加

6月5日～8日 (観光学部集中講義) Critical Issues in Tourism B  
(観光学研究科集中講義) Tourism Risk Management

6月8日 CTR Seminar Series 2018 - Tourism and SDGs - Vol. 3 「Reducing Vulnerability for International Tourists and the Japanese Tourism Industry: Towards a Tourist Hazard Information System」



訪日観光客向けの災害情報システム開発に関する研究プロジェクトの概要と調査結果の一部が紹介され、参加者からは開発中のアプリケーションへの提案や意見が出されました。(参加者18名)

6月22日 Skypeセミナー「持続可能な開発目標 (SDGs) に貢献する観光」

※講師: Jonatan Gómez-Punzón氏 (CTR客員研究員 / Universidad Rey Juan Carlos)

SDGs各ゴールに貢献する世界各地の観光分野での取り組みが多数紹介されました。参加した学部生からSDGs達成推進への具体的な行動に向けての質問があり、講師からアドバイスがありました。(参加者15名)



## Upcoming Events

10月2日16:30～18:00@CTR会議室

「CTR科研費申請勉強会」開催

\*CTR研究員対象

講師: 大井 達雄 教授 (観光学部)、  
永井 隼人 講師 (観光学部)

8月10日 CTR Seminar Series 2018 in 東京 - Tourism and SDGs—「スポーツツーリズム3 ～メガイベントが日本社会を変える～」

※基調講演講師: 原田 宗彦 教授 (早稲田大学スポーツ科学学術院教授)

基調講演では、スポーツ政策のパラダイムシフトや日本スポーツツーリズム推進機構・スポーツコミッションの役割といった視点から、ポスト2020年に向けたスポーツ都市戦略についての発表がありました。パネルディスカッションでは、最新のITを活用したポスト2020年のスポーツ都市戦略についての事例や課題が紹介されました。(参加者71名)



11月9日10:50～15:00@CTR会議室

「2018年度CTR研究集会」開催

※CTR研究支援プロジェクト及び、機能強化プロジェクト研究ユニット (Food & Agriculture, Space & Mobility, Digital Media & Information, DMO) による中間報告を実施する他、昼休憩時間には交流会も実施予定です。

※その他最新情報はCTRウェブサイトをご参照ください。

# From Wakayama to Asia, and to the World



## CTR Researchers' Activities

### CTR 研究支援プログラム

CTR内部の競争的資金の位置付けとして、8件の研究プロジェクトが採択されました。詳細はCTRウェブサイト (<http://www.wakayama-u.ac.jp/ctr/research/projects/ctrsupport/>) にてご覧いただけます。

### CTR 研究員出版業績

CTR研究員の論文や著書等の業績をCTRウェブサイト (<http://www.wakayama-u.ac.jp/ctr/resource/publication.html>) で紹介しています。ご覧ください。

## Upcoming major Tourism Academic Conferences

2019年2月11～14日 @ケアンズ

### CAUTHE 2019

(<https://www.cqu.edu.au/about-us/structure/schools/bl/cauthe-2019>)

発表論文締切：2018年10月15日

2019年5月22～25日 @香港

### APacCHRIE & EuroCHRIE 合同開催

(<https://www.chriehk2019.com/>)

発表要旨締切：2019年1月27日

2019年6月25～27日 @メルボルン

### TTRA 2019 Annual International Conference

(<https://ttra.com/conference/international/>)

発表要旨締切：2019年1月11日

2019年7月1～4日 @ダナン

### APTA 2019

(<http://apta.asia/>)

発表要旨締切：2019年2月24日

## Tourism News

### 世界観光機関 (UNWTO) 新体制

#### 発足

本年よりUNWTOの新しい事務局長として、スラブ・ポロリカシュヴィリ氏が就任し、新体制の優先課題として、①イノベーション&デジタルトランスフォーメーション、②投資&起業促進、③教育&雇用、④安全&シームレストラベル、⑤社会、文化&環境の持続可能性が掲げられています。本学も賛助会員として、CTRが主導してこれら優先課題を意識した取り組みを進めていく考えです。



また、9月27日の「世界観光の日」の本年のテーマは「ツーリズム&デジタルトランスフォーメーション」と設定され、2019年にかけて各種イベントの開催やコミュニティネットワークの創設等を通じ、知見の共有や研修プログラムの展開を主導していくことを目指しています。

<編集・発行>

和歌山大学 国際観光学研究中心 Center for Tourism Research

〒640-8510 和歌山市栄谷930 和歌山大学 西1号館1階

TEL: 073-457-7025

E-mail: [info-ctr@center.wakayama-u.ac.jp](mailto:info-ctr@center.wakayama-u.ac.jp)

Web: <http://www.wakayama-u.ac.jp/ctr/>

